

ユーザーガイドプラス (MSC培養における剥離条件)

■はじめに

Ceglu™ multiwell plateでは高効率な細胞接着設計としているため、MSC（間葉系間質細胞）培養の際には細胞剥離に関して検討が必要な場合があります。本ユーザーガイドプラスでは、MSCの適切な培養に必要な情報を紹介しています。

①使用培地の検討

- ・培地の選定

MEMやDMEMの使用時に剥離が難しい場合があります。

弊社での培養実績：R:STEM（ロート製薬）

MesenCult™（STEMCELL Technologies）

KBM ADSC2（コージンバイオ）+5%FBS

②剥離条件の検討

- ・剥離剤の選定

剥離効果が高く、細胞にダメージを与えにくい剥離剤の使用を推奨しています。

例：TrypLE™ ExpressやAccutase™など

- ・剥離時間の検討

剥離時間は細胞が丸くなり、底面からはがれてくるタイミングを検討します。

37℃で5～15分程度の処理時間が必要となります。

- ・追加ステップの検討

剥離剤処理後でも丸くなった細胞が底面に残っている場合があります。

この場合、プレート側面を手でたたいたり（タッピング）、ピペットで剥離剤等を吹き付けたりして細胞を回収してください。

※ ご参考情報

Ceglu™で培養を行ったMSCではCDマーカー発現は他の足場材と変わらず、さらに三方向分化（Ceglu™上で脂肪細胞と骨芽細胞へ分化、軟骨細胞は低接着プレートを使用）も可能であることを確認しています。



Ceglu™およびその他の製品については、
弊社ウェブサイトをご覧ください。

SEKISUI

積水化学工業株式会社

〒105-8566 東京都港区虎ノ門 2-10-4
お問い合わせ：support_life@sekisui.com